

概要

1. 目的
2. データ
3. 作業手順
4. 解釈
5. 課題提出

1. 目的

日本の家計データを用いて、消費支出の「格差」を項目ごとに調べる。

2. データ

総務省統計局「家計調査」2.5 年間収入十分位階級別, 二人以上の世帯, 2019 年.

<https://www.stat.go.jp/data/kakei/index.html>

下記サイトの Family Income and Expenditure Survey 2019

<https://www1.doshisha.ac.jp/~kmiyazaw/sotsuken.html>

3. 作業手順

- (1) 下記サイトにアクセスする.

卒業研究

<https://www1.doshisha.ac.jp/~kmiyazaw/sotsuken.html>

- (2) 「家計調査」のテンプレート (kakei.xlsx) をデスクトップにコピーする. ファイル名を変えて保存する.

- (3) Family Income and Expenditure Survey 2019 (FIES2019.xls) をデスクトップにコピーする.

- (4) 【表 1】【表 2】の 灰色の部分 にデータを入力する. 消費支出 1 つ, 支出項目 1 つ (任意)

- (5) テンプレートにしたがい, (i) 消費支出に占める割合, (ii) 累積支出, (iii) 累積度数を求める.

- (6) 散布図を作る手順で, 【図 1】【図 2】を作成する.

4. 解釈

タテ軸の 0.5 に対応するヨコ軸の数値を調べる.

- 【図 1】から分かること. 2 人以上世帯では, 下から 6 階級までの消費支出が半分. つまり, 上位 4 階級が消費支出の半分を占める. 教育関係費では, 下から 8 階級までの支出が半分. つまり, 上位 2 階級が教育関係費の半分を占める.
- 【図 2】から分かること. 2 人以上の勤労者世帯では, 下から 6 階級までの消費支出が半分. 教育関係費では, 下から 7 階級までの支出が 5 割弱. つまり, 上位 3 階級が教育関係費の半数以上を占める.
- 【図 1】【図 2】を比較して分かること. 消費支出については, 図 1 と図 2 はほぼ同じ. 勤労者世帯かどうかは消費支出の分布とは無関係. 教育関係費については分布が異なる. 単純に 2 人以上世帯のデータを使うと, 教育支出の格差が過大評価される.

5. 課題提出

エクセルファイルをメールに添付して提出する. メール本文に解釈を記入すること.

提出期限 2021 年**月**日 (金) 17:00 【厳守】

以上

表1. データ一覧

	消費支出	教育関係費		消費支出累積	累積度数	教育関係費	累積度数	
平均	293,379	17,681	6.0%					
0					0		0	0
0.1	173,305	2,442	1.4%	173,305	0.06	2,442	0.01	0.1
0.2	210,556	1,774	0.8%	383,861	0.13	4,216	0.02	0.2
0.3	235,539	2,798	1.2%	619,400	0.21	7,014	0.04	0.3
0.4	256,360	7,662	3.0%	875,760	0.30	14,676	0.08	0.4
0.5	277,449	9,936	3.6%	1,153,209	0.39	24,612	0.14	0.5
0.6	288,228	16,819	5.8%	1,441,437	0.49	41,431	0.23	0.6
0.7	308,436	19,058	6.2%	1,749,873	0.60	60,489	0.34	0.7
0.8	327,644	26,324	8.0%	2,077,517	0.71	86,813	0.49	0.8
0.9	382,046	38,675	10.1%	2,459,563	0.84	125,488	0.71	0.9
1	474,226	51,322	10.8%	2,933,789	1	176,810	1	1

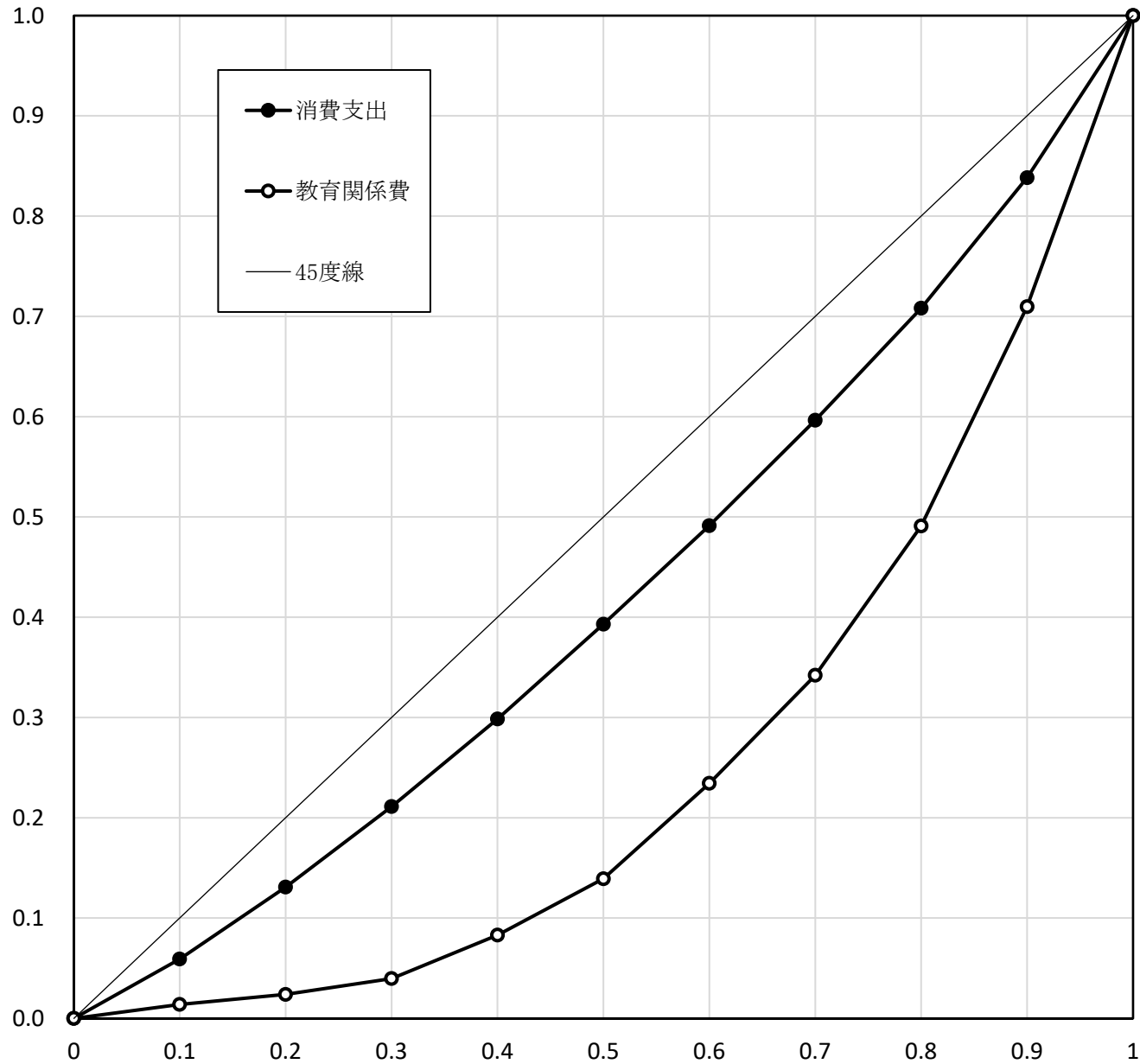
出所. 総務省統計局「家計調査」2-5. 年間収入十分位階級別, 二人以上の世帯, 2019年.

表2. データ一覧

	消費支出	教育関係費		消費支出累積	累積度数	教育関係費	累積度数	
平均	323,853	28,129	8.7%					
0					0		0	0
0.1	213,050	7,773	3.6%	213,050	0.07	7,773	0.03	0.1
0.2	248,270	12,877	5.2%	461,320	0.14	20,650	0.07	0.2
0.3	265,851	15,331	5.8%	727,171	0.22	35,981	0.13	0.3
0.4	280,814	20,734	7.4%	1,007,985	0.31	56,715	0.20	0.4
0.5	297,223	19,764	6.6%	1,305,208	0.40	76,479	0.27	0.5
0.6	317,407	24,028	7.6%	1,622,615	0.50	100,507	0.36	0.6
0.7	334,834	32,649	9.8%	1,957,449	0.60	133,156	0.47	0.7
0.8	379,630	37,201	9.8%	2,337,079	0.72	170,357	0.61	0.8
0.9	411,450	47,724	11.6%	2,748,529	0.85	218,081	0.78	0.9
1	490,003	63,211	12.9%	3,238,532	1	281,292	1	1

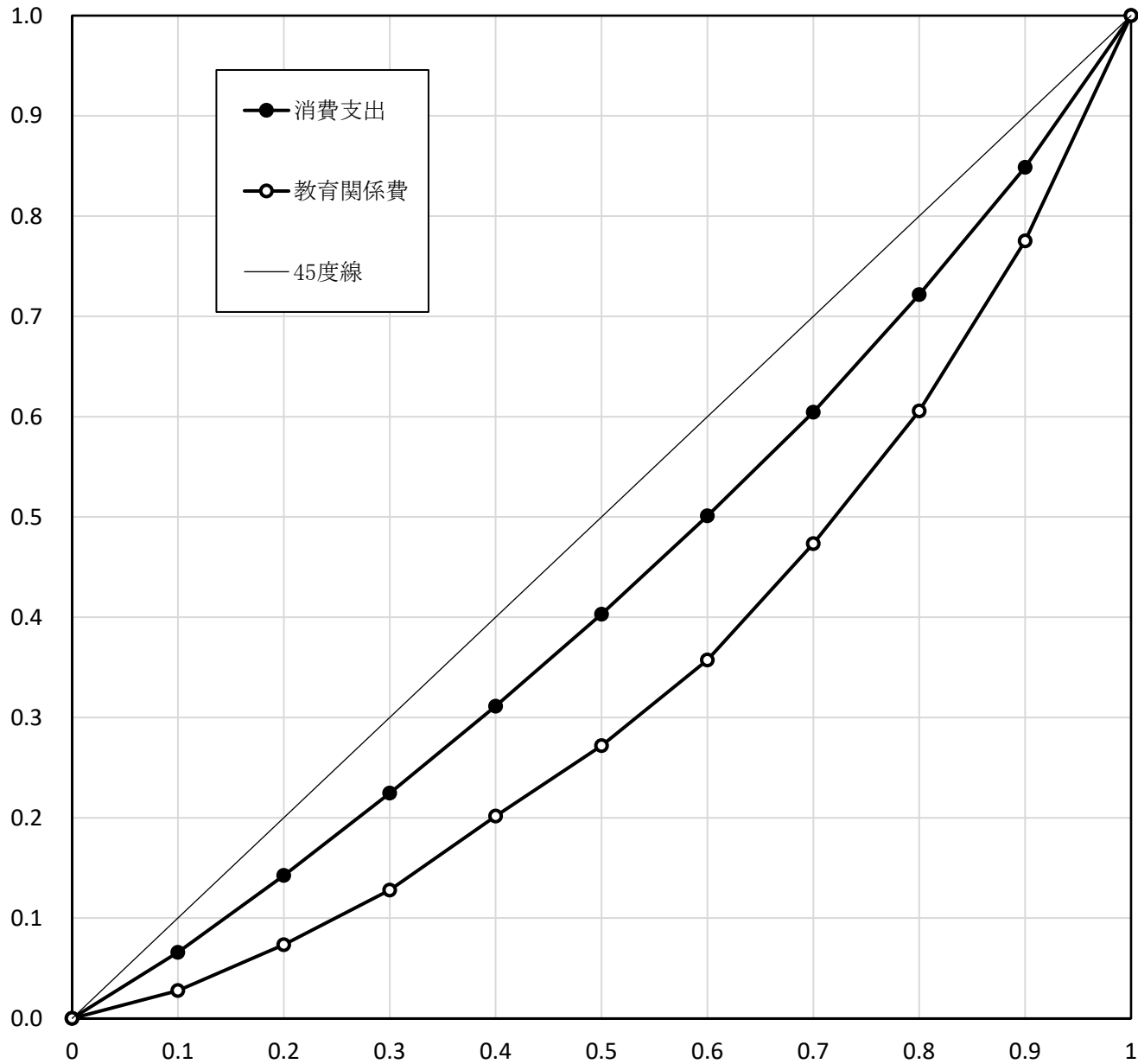
出所. 総務省統計局「家計調査」2-5. 年間収入十分位階級別, 二人以上の勤労者世帯, 2019年.

図1. 消費格差と教育格差



総務省統計局
家計調査2019年
2人以上の世帯

図2. 消費格差と教育格差（勤労者世帯）



総務省統計局
家計調査2019年
2人以上の勤労
者世帯